

九州国際大学研究者情報

基本情報

所属	現代ビジネス 学部 地域経済学科	氏名	小野寺 剛 ONODERA Tsuyoshi
職名	教授	E-mail	t-onodera@cb.kiu.ac.jp
		ホームページ	

■ 学歴・取得学位

1996(平成8)年3月	法政大学経済学部経済学科卒業 経済学士
1998(平成10)年3月	法政大学大学院社会科学研究科経済学専攻修了 修士(経済学)
2003(平成15)年3月	法政大学大学院社会科学研究科経済学専攻博士後期課程 単位取得満期退学

■ 主な職歴

2009(平成21)年10月	立教大学社会情報教育研究センター助教A
2016(平成28)年4月	環太平洋大学経営学部現代経営学科講師
2018(平成30)年4月	環太平洋大学経営学部現代経営学科准教授
2022(令和4)年4月	九州国際大学現代ビジネス学部地域経済学科教授

教育活動

■ 主な担当授業科目

○ 学部：経済学入門、マクロ経済学、ミクロ経済学、経済数学
○ 大学院：

■ 教育上の特記事項

○ 教科書・教材：
○ 教育活動：
○ 免許・資格：

研究活動

■ 研究分野

研究分野	地域経済学、経済統計学
主な研究テーマ	国道沿線地域における産業構造・事業所分布の考察
キーワード	GIS 空間集計 小規模オープンデータ 就業構造

■ 主な著書・論文等

著書

- 『3.12 震災、復興への課題と統計情報の役割』（共著）立教大学社会情報教育研究センター、2013年
- 『幸せ実感都市まつやまを支える中小企業－松山市中小企業等実態調査の分析』（共著）立教大学社会情報教育研究センター、2014年
- 『輝きに満ちたまち東温市を支える中小企業－東温市中小企業現状把握調査の分析』（共著）立教大学社会情報教育研究センター、2014年

論文

- 「転職経験および転職理由と転職希望意識との関係について」（単著）『立教大学 21 世紀社会デザイン研究』No.11、pp.21-32 立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科、2013年
- 「愛媛県東温市の中小企業における業況と雇用状況」（単著）『立教大学 21 世紀社会デザイン研究』No.12、pp.7-16、立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科、2014年
- 「統計情報の活用と統計教育」（共著）『立教経済学研究』第 68 巻第 3 号、pp.89-118、立教大学経済学会、2015年
- 「政府統計学習システム「すたなび」の活用効果に関する考察」（単著）『統計学』第 108 号、pp.42-52、経済統計学会、2015年
- 「立教大学生のコンペティション参加への取組みと課題－スポーツデータ解析コンペティションの参加を例に－」（共著）『社会と統計』2 号、pp.15-22、立教大学社会情報教育研究センター、2016年
- 「国道 16 号沿線地域における事業所分布の特徴に関する考察－経済センサス小地域（町丁字）データを用いた空間集計－」（単著）『環太平洋大学研究紀要』第 11 号、pp. 253-262 環太平洋大学、2017年
- 「LMS「C-Learning」の活用効果に関する考察」『平成 28 年度学内特別研究費研究成果報告書』、pp.81-85、環太平洋大学、2017年
- 「道路からの距離帯による産業構成の変化について－国道 16 号沿線地域における事業所分布の特徴に関する再考察－」『環太平洋大学研究紀要』第 12 号、pp. 61-68 環太平洋大学、2018年
- 「道路からの距離帯による産業構成の地域別特徴について－国道 16 号沿線地域における事業所分布の地域別特徴に関する考察－」（単著）『環太平洋大学研究紀要』第 14 号、pp. 93-101 環太平洋大学、2019年

学会発表

- 「立教大学教育用疑似匿名データの作成と教育利用事例について」（単独）経済統計学会関東支部 2012 年度 1 月月例研究会、於：立教大学、2012年
- 「公的統計学習システム「すたなび」の教育効果に関する考察」（単独）経済統計学会関東支部 2013 年度 5 月月例研究会、於：立教大学、2013年
- The Effect of Using “STANAVI”- Web Based Learning System About Official Statistics (単独・英語) IASE/IAOS 2013 Joint Satellite Conference, Macao, China
- 「電気自動車 EV 普及モデルの作成とシナリオシミュレーション」経済統計学会関東支部 2013 年度 12 月月例研究会、於：立教大学、2013年
- 「電気自動車普及モデルの作成とシナリオシミュレーション」（共同・筆頭報告）日本統計学会第 8 回春季集会、於：同志社大学、2014年
- 「電気自動車普及モデルとシナリオシミュレーション」（単独）経済統計学会第 58 回全国研究大会、京都大学、2014年
- 「道路からの距離帯による産業構成の変化について」（単独）経済統計学会 2015 年関東支部 8 月月例研究会、於：立教大学、2015年
- 「国道 16 号沿線地域における事業所分布の特徴」（単独）経済統計学会 2015 年関東支部 12 月月例研究会、於：立教大学、2015年

- 「非正規雇用形態の雇用創出効果と賃金損失効果に関する考察」(単独) 経済統計学会 2019年関西支部6月月例研究会、於：阪南大学、2019年
 - 「非正規雇用形態の雇用創出効果と賃金損失効果に関する考察」(単独) 経済統計学会 第63回全国研究大会、於：東北学院大学、2019年
- その他
- 「東日本大震災からの産業・雇用の復興状況」(単著)『労働統計研究部会報』No.18、p.22-25、経済統計学会労働統計研究部会、2013年
 - 「愛媛県東温市の中小企業における業況と雇用状況」(単著)『労働統計研究部会報』No.19、p.10-14、経済統計学会労働統計研究部会、2013年
 - 「LMS「C-Learning」の活用効果に関する考察」(単著)『環太平洋大学平成28年度学内特別研究費研究成果報告書』pp.81-85、環太平洋大学、2017年

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

-

■ 主な所属学会

経済統計学会、社会政策学会、日本統計学会、社会情報学会
IAOS (International Association for Official Statistics)

■ 受賞等

2012(平成24)年10月	財団法人日本統計協会平成24年度統計活動奨励賞受賞 (立教大学社会情報教育研究センター政府統計部会として団体受賞)
----------------	--

■ 研究助成金による研究

-

社会における活動等

- 統計教育大学間連携ネットワーク (JINSE) 質保障委員会 (経済分野) (2012年10月～2014年9月)
- 統計教育大学間連携ネットワーク (JINSE) カリキュラム策定委員会 (2015年10月～2016年3月)
- 岡山市市民協働事業「岡山市の女性と男性 2017 岡山市ジェンダー統計リーフレット」作成アドバイザー (2017年10月～2018年9月)
- 岡山県備前保健所東備支所管内保健活動従事者研修会(統計研修)講師 (2017年12月)
- 大学女性協会岡山支部研修会講師 (ジェンダー統計) (2018年9月)
- 岡山市市民団体「ジェンダー統計を語ろうかい」講演会講師 (2018年9月)
- 岡山女性フォーラム定例会・統計講習講師 (2019年6月)

大学運営活動等

-

掲載方法



2. 修学上の情報等	
(1) 教員組織、各教員が有する 学位及び業績	法学部教員一覧
	現代ビジネス学部教員一覧
	法学研究科教員一覧
	客員教員一覧